

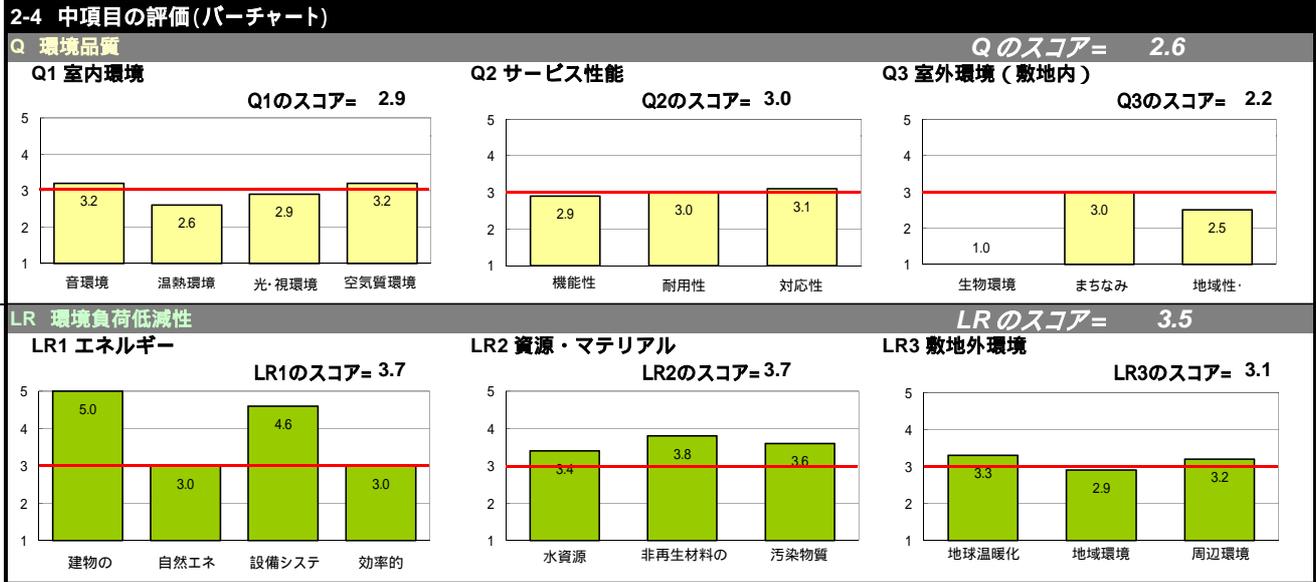
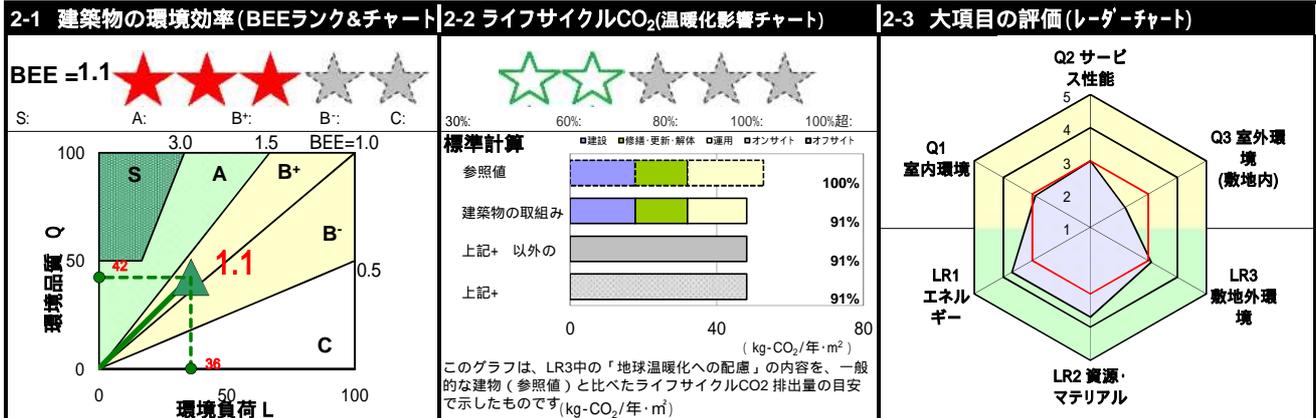
この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追加版Ver.2 (BPI/BEI対応) 使用評価ソフト: CASBEE-NCB_2010bpi&bei(v.2.11)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社フジダン 小田原工場 リニューアル工事	階数	地上2F
建設地	小田原市小船字向山123-1外	構造	S造
用途地域	市街化調整地域、防火地域指定無し	平均居住人員	20人
気候区分		年間使用時間	2,200時間/年
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年10月 予定	評価の実施日	2014年11月10日
敷地面積	16,531 m ²	作成者	株式会社ソシザワ建築構造設計
建築面積	6,210 m ²	確認日	
延床面積	6,734 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項

総合	その他
LED照明や自動水栓を採用し、環境配慮に努めている。	0
Q1 室内環境 ブラインド・庇を組合せて、グレアを制御している。床・天井に吸音材を使用している。	Q2 サービス性能 電源設備・精密機械の地下空間への設置を避けている。執務スペースの1%以上のリフレッシュスペースを設けている。
Q3 室外環境(敷地内) 植栽により、良好な景観を形成している。	LR1 エネルギー PAL=76.4%・ERR換算値=27%である。LED照明設備の採用をしている。
LR2 資源・マテリアル 自動水栓を採用している。ノンフロン断熱材を採用している。	LR3 敷地外環境 適切な量の自転車置場・駐車スペース・荷捌き用の駐車施設の確保をしている。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される